

受賞コメント



優秀賞

『両親に感謝をしたい事』

DO VAN MANH

■国 籍：ベトナム

■入 国 日：2009年5月28日

★受賞した今の気持ち

嬉しいです。これからもっと頑張っていきたいと思います。

★この題材を選んだ理由

この作文で両親に私の感謝の気持ちを伝えたいと思いました。私は両親がいつまでも、いつまでも元気でいてほしいです。

★これからの目標・夢

今、日本にいるうちに、仕事の技術だけでなく、日本語や日本の文化も勉強したいです。将来は日本語と関係ある仕事につきたいです。

《受入れ企業様からのコメント》

普段から日本語の単語や表現に興味を持ち、一言一言ことばを大事に使って活かそうという姿勢に感心しました。今回の受賞はその努力の積み重ねの結果だと思います。おめでとうございます。

作品を読みながら彼の優しさと遠く離れたご両親への思い、お互いを支えあう強い絆を感じました。

これからも感謝の心を大切に、人間性、技術、日本語力共に更に磨きをかけていってほしいと思います。

私の家は両親と私と弟の4人です。家族は私にとりて一番大切な人です。私の心にはいつも皆ながいいます。特に両親には生まれたときから今まで、ずっと世話をし育ててきてくれました。両親は私と弟が大学に入るように、たくさんの困っている事を越えて、一生懸命に働かなければなりませんでした。親は子供に心配させまいとなにも言いませんでしたが、私にはいつも分っていました。また両親はいつも私の将来の事を考えてくれていました。だから私がたんぎ大学を卒業した後も両親はずぐに私を日本へ勉強に行かせてくれました。親が言うには「日本は安全で、科学技術が進んでいる国なので、勉強するのにとてもよい条件」だという事でした。日本で勉強し働くことは私の希望でもありました。だから親の応援のおかげで、私は両親の期待を受け研修生として、日本へ来ることができました。しかしベトナムと離れた国に住むのは全くの初めての経験でした。人の姿や言葉

や生活の習慣など、なににもかも、私にと、て
初めてのものばかりでした。でも会社や会社
の皆さんが気遣ってくれ、手助けしてくれたお
かげで、いろいろな困った事もだんだんなくな
ってしまいました。今では日本の生活にす
い分と慣れるようになってきました。日本へ
来てから今でもう、2年がすぎました。故郷や
親と離れたところで2回も正月をむかえました
た。正月は親といっしょにすごすことができ
なかつたけれども、両親からは電話やパソコン
で「お祝いや励ましの言葉をたくさんもらい
ました。そして、私もお祝いの言葉を伝えま
した。私は両親がいつまでも、いつまでも、
元気でいて欲しいです。私は両親に伝えたい
事は「今私は日本で一生懸命に勉強して、働
いています」という事です。今私は親といっ
しょのばしよにいなくても、私の心の中には
いつも親がいます。初めての海外の生活の中
でいろいろな事もありました。大変なときや
ホームシックになつたときもありました。で

もそんなとき親からの電話やパソコンで「両親
の声を聞き、励ましの言葉で寂しさを、つら
さも消えてしまいました。今こうして、安心
して、日本で「の生活を楽しくみながら勉強し働
いているのも両親が応援してくれているとい
う心の支えがあ、たからだと思います。前向
きにかのかを「りかんばろうと思っています。
今私にと、て、やるべき事とやるべきで「はな
い事は「じゅうぶん分、ていますから。つらい
事、くやしい事もありますか「決してく「けませ
ん。両親の期待に「そむくような事は決してし
ないつもりです。今ここに「いる自分をベトナム
の地で「支えてくれている両親に本当に心か
ら感謝をしたいと思っています。そして日本で
「りっばに成長する事で、感謝の気持ちをあらわ
せるよう、残り一年、か「んばりたいと思いま
す。!!!